

学校教育目標

心身の健全な発達を図り、自主性・実践力に富む社会の有為な形成者としての人格の完成を目指し、農業経営者及び関連産業技術者の育成に努める。

令和２年度重点項目

・基本的生活習慣の確立とコミュニケーション能力の育成・基礎学力の向上と系統的な進路指導体制の確立・特別活動及び部活動の活性化・健康と安全教育の充実・農業専門教育の充実と地域連携

豊かな人間性

・基本的生活習慣や規範意識を身に付け、けじめのある行動を心がけることで、自主・自立の精神を育む。
・豊かな人間性や素直な心を育み、コミュニケーション能力を育成することで、いじめ防止につながるような、より良い人間関係の構築に努める。

安全・健康・体力

・学校施設等の点検・充実に努め、安全な校内環境の整備を進める。
・安全教育の徹底、特に交通事故の絶無に努める。
・健康管理に努め、健康の保持増進を図る。
・運動部・文化部等の加入率の向上を図り、部活動の活性化に努める。

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本

・探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付ける。
・関心・意欲が引き出され、思考力・判断力・表現力が育成される。
・主体的に進路選択ができる能力・態度が育成される。

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

・言語や知識、技術を相互作用的に活用する能力
・多様な集団による人間関係形成能力
・自律的に行動する能力
・思慮深く考える力

生徒の実態

・進路意識が高い生徒が多いが、一部で受動的な生徒もいる。
・学習に対して積極的な生徒もいるが、苦手意識を持っている生徒が多い。

生徒の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

情報の共有と個に応じたきめ細かな指導
特別支援教育委員会、いじめ防止対策委員会
教育相談、保護者、SC、SSW、関連機関との連携

目指す生徒の姿

3「C」

Chance「機会が生かせる生徒」

Challenge「挑戦する生徒」

Chang「変容する生徒」

+ Communication「挨拶できる生徒」

何を学ぶか ○教育課程の編成

・将来に対する基礎的・基本的な学習
・農業各分野の実習や実践的・体験的な学習
総合実習、課題研究、自由選択科目、学校設定科目

どのように学ぶか ○教育課程の実施

・アクティブ・ラーニング等主体的・対話的な学びの展開
・ICT 機器を活用した授業の展開
・体験活動を中心とした授業の展開

実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

①教職員の資質・向上を目指す研修の充実 ②教育課程に基づいた教育活動の展開 ③相互授業参観の実施 ④学校農業クラブ活動の充実
⑤各種資格取得への積極的な指導 ⑥PTA、学校評議員、関係機関との連携 ⑦地域と連携した体験活動の実施

安心・安全を守る

・学校施設等の点検・充実に努め、安全な校内環境整備に努める。
・安全教育の徹底、特に交通事故の絶無に努める。
・生徒の健康管理、健康の保持増進に努める。
・相談体制を充実させ、保護者、関係機関との連携を図る。

開かれた学校作り

・ホームページを充実させ、積極的な情報発信に取り組む。
・毎月「農産物直売会」を開催し、地域住民との交流を図る。
・幼稚園や小学校と連携し、農業体験活動を実施する。
・ボランティア活動を推進し地域に根差した活動を行う。
・学校説明会、公開授業を開き本校教育活動の周知を図る。